

【最終報】黄パト窓ガラス割れ事象

【発生日時】 2025年6月5日（木） 0:28頃

【発生場所】 E23 伊勢自動車道 下り線 伊勢IC出口分岐付近

【工事件名】 2025年度 伊勢自動車道 ■管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)

【概要】

伊勢道夜間通行止め工事において現場立ち合いのため駐車していたメンテ所有の黄パトの右中座席横の窓ガラスが全損した。なお、原因は確定していないものの、当時、付近では中分草刈を実施しており、当該車両のドライブレコーダーを確認したところ、後方で草刈作業をしていた作業員の草刈り機から火花が飛び散り、同時に窓ガラスが割れたような音が発生した。

【被害状況】 人的被害：なし
物的被害：あり（メンテ黄パト 右中座席横の窓ガラス全損）

【時系列】

00:28頃 事象発生

【報道等】 なし

【原因】

後方で草刈作業をしていた作業員は窓ガラスが割れたことに気づかなかった。窓ガラスの割れが草刈りの飛び石によるものとは断定できないため原因は不明。

【対策】

草刈の作業方法が不適切であったため、「草刈作業時の使用機械選定フロー」の見直しを行い、本線夜間通行止め規制時の機械選定フローを追加作成。※別添「■草刈作業時の使用機械選定フロー-20250610.xdw」に記載。

6月19日に実施予定の安全大会にて、作業従事者に対し上記資料を用いて再度説明を行い、教育をする。

【緊急安全大会】

6月6日（金） 8：30 メンテ名古屋 2階会議室 参加者83名

■内容

- 1.発生した事故の概要説明
- 2.小集団活動による今後の対策について意見交換

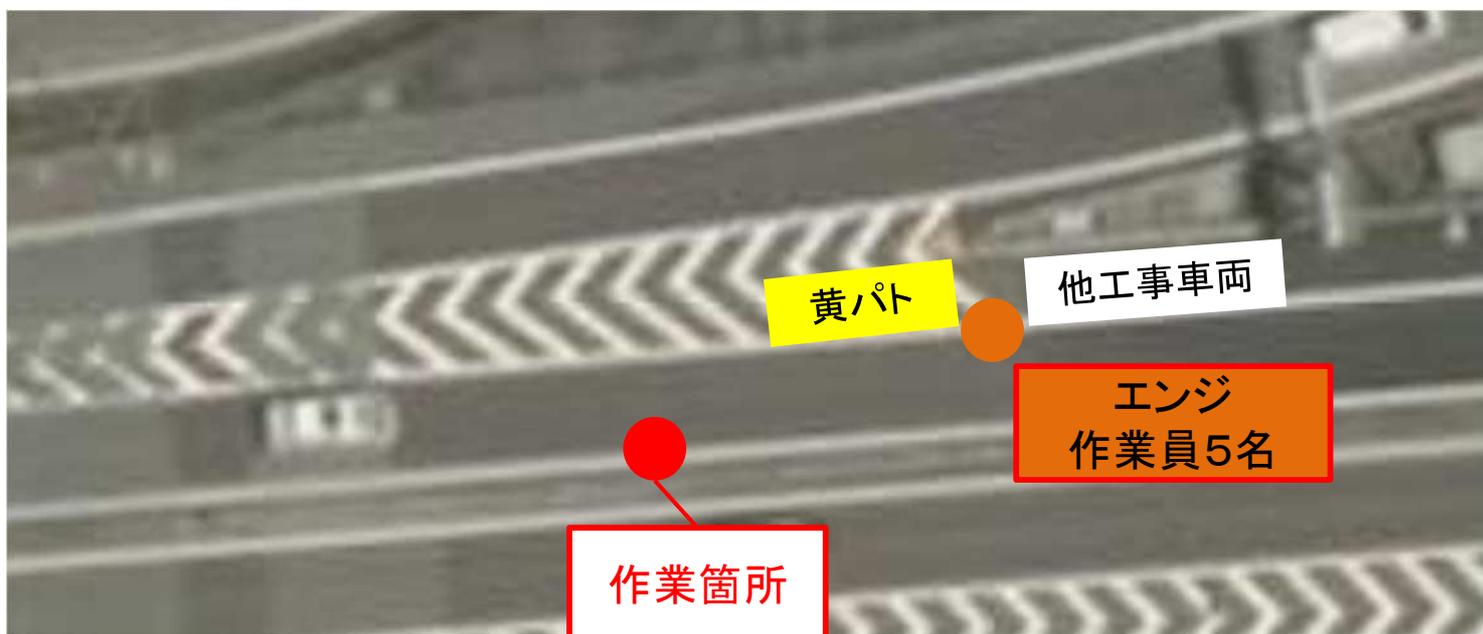
〈作業員からの意見〉

- ・トリマーを使用して作業を実施
- ・作業現場に照明を配置し作業を行う。
- ・回転刃を使用する場合は、高刈りをする。
- ・飛散防止ネットを使用し作業を行う。

【航空写真】



【現場状況】



【ドラレコ映像状況】



【車両損傷状況】

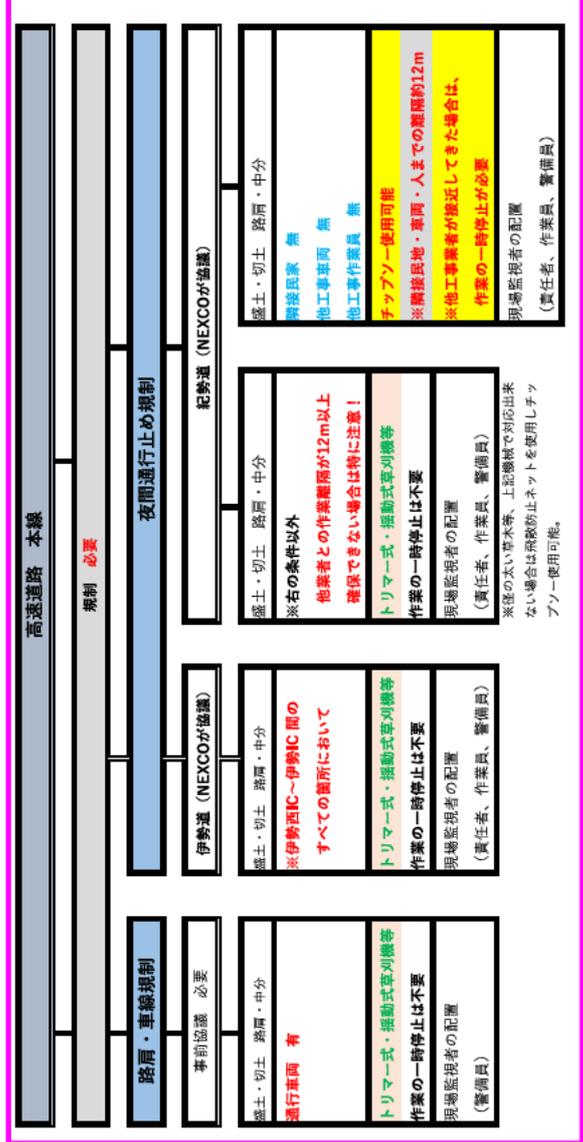
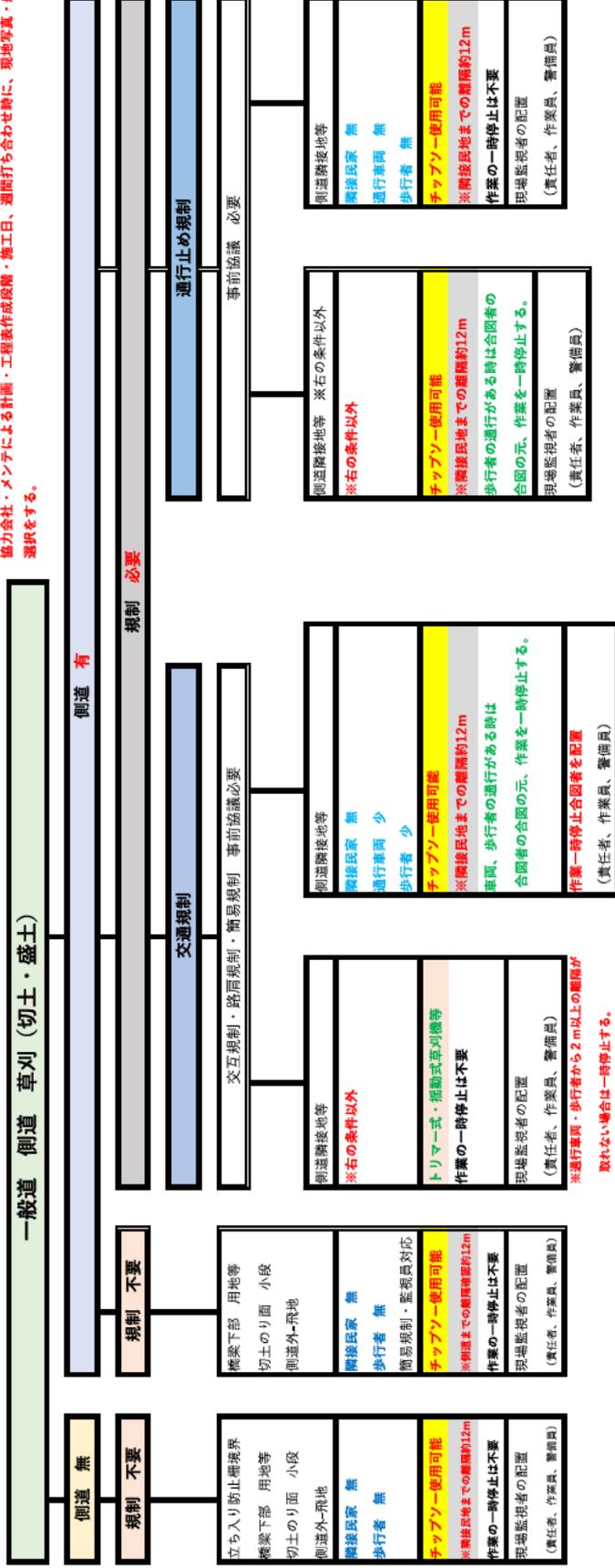


草刈作業時の使用機械選定フロー

※ピンク枠部を追加

【基本事項】

1. 飛び石対象は、「人・車・住宅」とする。「人・車」には、自ら離隔を確保できない高速道路関係者や他工事の作業員や工事用車両も含む。
2. 飛び石対象との離隔が12m以上確保できる場合は、チップソーを使用する。
3. 飛び石対象との離隔が12m以上確保できない場合は、トリマー式・揺動式草刈機等を使用する。ただし、作業一時中断で対応できる場合は、監視員を配置しチップソー使用可能とする。
協力会社・メンテによる計画・工程表作成段階・施工日、週間打ち合わせ時に、現地写真・航空写真を活用し施工機械を選択する。



※離隔 約12mの根拠
事業所において過去にチップソーにて飛石の検証実験を実施
11mまで飛石の飛散が確認された経緯があり

※狂の大きい草木等、上記機械で対応出来ない場合は飛石防止ネットを使用しチップソー使用可能。